

医療安全だより

発行2015年8月
VoL. 25

安全ラウンドについて

医療安全室では患者さんや職員の安全確保のためにいろいろな決まり事を決めています。また患者さんの療養環境や職員が働くための安全環境についても問題がないか定期的に病棟やクリニックを回って確認しています。今回は医療安全室で行っている安全ラウンドについてお話します。

薬剤安全ラウンドについて

病院で取り扱う薬剤の種類は何百種類にもなります。名前や形状が似ているものも多くあります。薬品の効果として身体への影響が大きいものについては慎重に取り扱う必要があります。間違いを防止するためや、取り扱いに注意するように注意喚起をするための表示方法が決められています。薬剤安全ラウンドでは薬剤師と一緒にこれらの点を確認し、管理方法について問題のある箇所については具体的に変更する指示を出します。

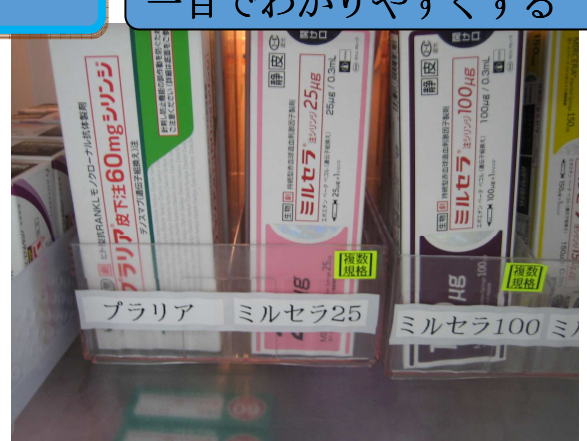


救急カートといえます。
緊急時に必要な薬剤や機材が一つのカート内に入っています。
緊急時に使用する薬剤とその数が決められています。
正しく揃えられているかの確認を行います。

before



after

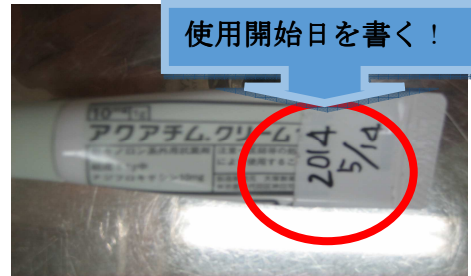


一目でわかりやすくする

薬剤師と
一緒に
確認！



使用開始日を書く！



規格が複数
ある薬剤と
いうことを
表示



医療機器安全ラウンド

院内の医療機器についても正しく使用しているか保管方法が守られているかを臨床工学士と一緒に見て回ります。



赤のコンセントは
医療機器用専用

正しくは
コンセントが抜け
ないようにロック
して使用しなけれ
ばなりません



before

コードで躓きそうです



after



コードの位置を調整して危険がないようにしました

アースが曲がっているのを直したり・・・



正しく保管しているのかをチェック！



この他に新人による患者さんの環境ラウンドや、多職種による院内全体の安全ラウンドも行っています。ラウンド結果は職場に伝達し、問題点については改善方法の検討を行います。継続的に行うことで少しでも安全な環境を保つことが出来るようにしています。

